

JaALTER データベース イントロダクション

真板英一（国立環境研究所）

maita.eiichi@nies.go.jp

背景と目的

- 研究データのデータベース化が重要であるという考えが広がってきた
- 長期間、安定的にデータを保管する
- それをみんなで共有できるようにする
- JaLTER は、長期・広域の生態学研究を促進するために、生態学データベースを構築し、運用している。

データベースの中身

- データ
 - 研究データが入ったデータファイル
- メタデータ
 - データの中身を説明する情報
 - タイトル・要約・キーワード
 - 観測の場所・期間・方法
 - データの権利関係、利用条件、連絡先、など

メタデータの役割

- データの利用者に対する説明
 - ファイルの中にはこういうデータが入ってますよ。
 - このデータを使う時にはここに注意してください。
 - メタデータをしっかり書かないと宝の持ち腐れになってしまう。
- データを検索する時に利用する
 - キーワードなどを適切に設定すれば、データを探している人が目的に合ったデータを見つけやすくなる。

メタデータ

- 本集会は「データ入力キャンプ」という名称になっているが、実際に入力するのはほとんどメタデータ。
- メタデータの入力は意外と大変だが、メタデータは大事な情報なので、頑張って入力するようにしてください。

入力作業の前に

- データパッケージ
 - データベースに登録する時の最小単位
 - 検索、閲覧などはデータパッケージ単位で行われる。
 - 「データパッケージを作る」ことが最終目的。

新規検索 English Skin データポリシー クレジット JaLTER ウェブサイト

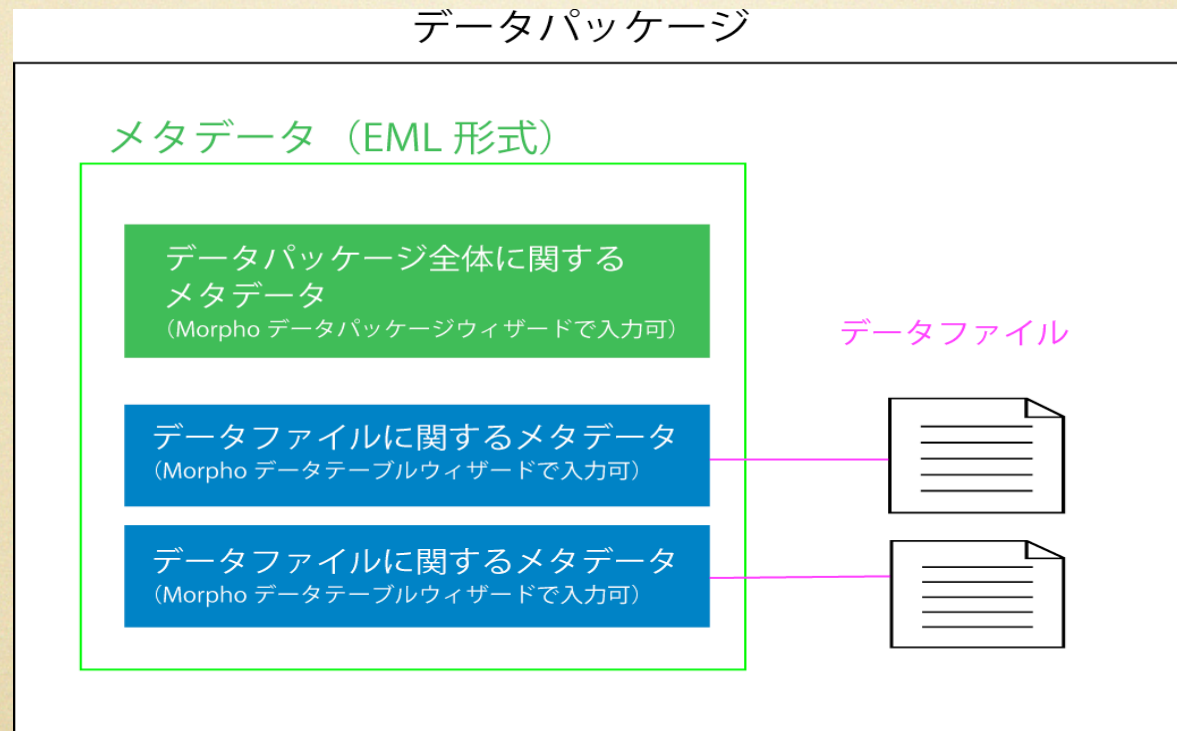
70 個のデータパッケージが見つかりました。

タイトル	連絡先	組織	キーワード
>> Air temperature and relative humidity measured 20 minutes intervals at 10 sites in the Daihachiga River Basin, Takayama, Japan, December 2005 to November 2008 and now on 高山市大八賀川小流域の10地点で気温と相対湿度を20分間隔で測定。	Laboratory of Remote Sensing and GIS人間活動情報研究分野	River Basin Research Center, Gifu University岐阜大学流域科学研究中心	Relative humidity 10 sites in 613m -1575m 20 min intervals Air temperature 気温 相対湿度 標高差 20分間隔
ID: JaLTER-takayama-01.3.10			
>> Annual water budget in Fukuroyamasawa experimental watershed, Chiba, Japan (1994-1998); 千葉・俣山沢試験流域年水収支データ (1994-1998)		Lab. of Forest Hydrology and Erosion Control Engineering, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo. 東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林水文及び砂防工学研究室	annual water budget; 年水収支 conifer plantation forest, 針葉樹 人工林 precipitation, 降水量 water yield, 流出量
ID: JaLTER-Fukuroyama-EM.3.4			
>> Annual water budget in Fukuroyamasawa experimental watershed, Chiba, Japan (1999-2003); 千葉・俣山沢試験流域年水収支データ (1999-2003)		Lab. of Forest Hydrology and	annual water budget; 年水収支
ID: JaLTER-Fukuroyama-EM.5.2			
>> Atmospheric deposition chemistry, Tomakomai Experimental Forest, 1990	Shibata		
ID: JaLTER-toei-04.4.1			

ひとつひとつが
データパッケージ

データパッケージの構造

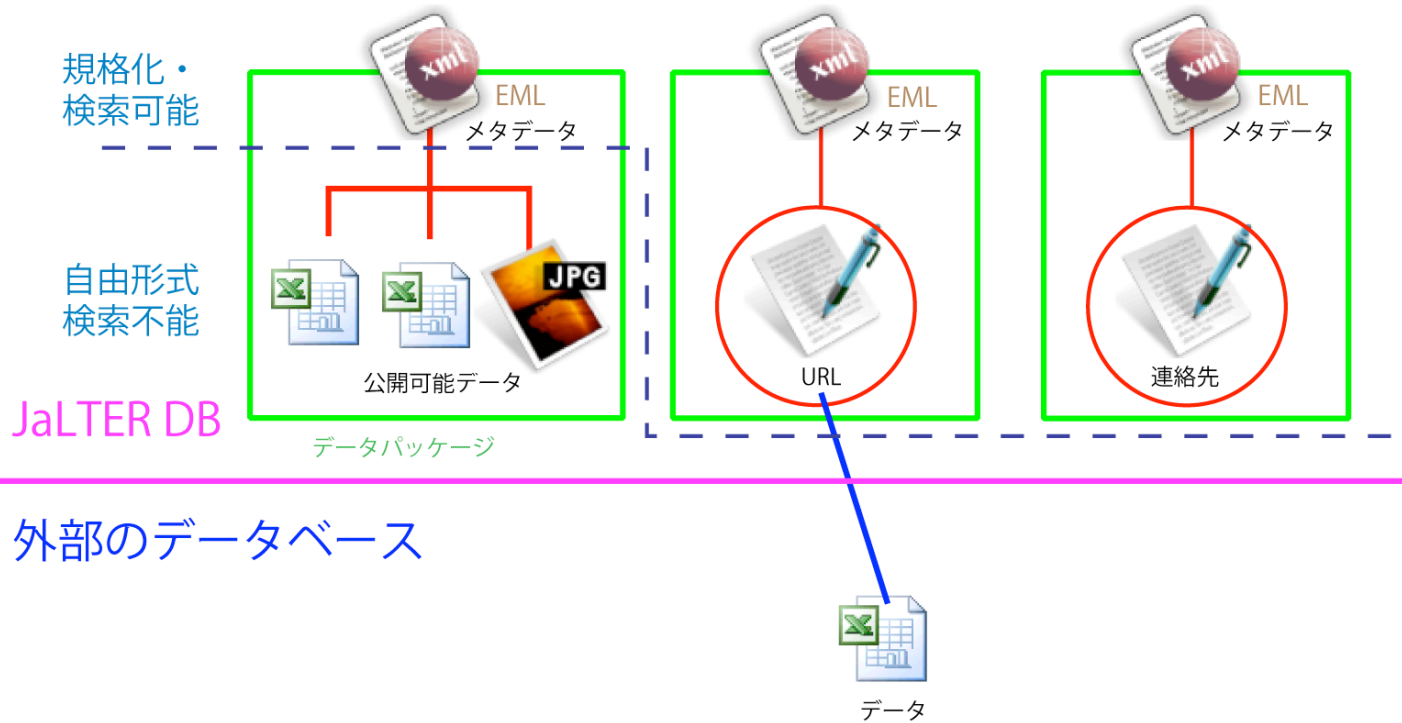
- 全体的メタデータ x 1
- データファイルのメタデータ (+データファイル) x n
(n = 0,1,2...)



データファイルの公開レベル

- データ提供者が選ぶ。

データファイルの扱い方



データパッケージのデザイン

- 関連するデータをパッケージにまとめる
- まとめ方はデータ提供者の自由にしてよい。

	地点A	地点B	地点C	地点D
2000	測定開始	測定開始		
2001	継続	継続		
2002	継続	終了	測定開始	
2003	継続		継続	
2004	継続		継続	測定開始
2005	継続		継続	継続

データパッケージのデザイン

	地点A	地点B	地点C	地点D
2000	測定開始	測定開始		
2001	継続	継続		
2002	継続	終了	測定開始	
2003	継続		継続	
2004	継続		継続	測定開始
2005	継続		継続	継続

年ごとに分割

利点・一度作成すると修正しなくてよい。
欠点・使用したい年数分のパッケージをダウンロードして
データファイルを合体させないと使えない。

全部をひとまとめ

利点・利用者の利便性が高い。
欠点・メタデータの入力・管理が煩雑になる。

地点ごとに分割

利点・地点ごとに担当者が違うような場合には、
データの管理単位とパッケージの単位が一致する。
欠点・毎年パッケージの更新が必要、
地点間の比較をするのに不便。

どれも一長一短なので、
各自の事情に合うようにデザインする

本日の作業内容

- ウェブ入力システム “JaLTER Data Center” 上でメタデータを入力してみる
- JDC はまだ開発中のシステムなので、不具合があるかも知れません。うまく動かないところがあったら教えてください。
- JDC から JaLTER データベースに直接アップロードできないようになっているが、近日中にできるようにする予定。

本日の作業内容

- JDC にログインする
 - 必要に応じてアカウントを作成する
- フォルダを作る
- 全体的メタデータを入力する
- データファイルをアップロードする
- データファイルのメタデータを入力する
- 入力内容が正しいか確認する
- データベースにアップロードする

URL

- JaLTER Data Center
 - <http://jdc.emaita.jp/>
- JDC の説明など
 - <http://jdcwiki.emaita.jp/>
- テスト用データベース
 - <http://metacat.emaita.jp/>

データポリシー

- JaLTER データベース内のデータは、基本的に、「JaLTER データポリシー」の元で公開される。
- JaLTER データポリシーに目を通して欲しい。
- <http://www.jalter.org/modules/database/index.php/datapolicy.html>